

夢

清瀬市立清瀬第六小学校五年 田中 雄大

私には、「恐竜研究者になりたい」という夢がある。

私は、幼稚園二年目の時にこの夢を持った。まだ友達もできていなかった。よく図鑑を読んでいた。植物や動物、魚などさまざまな図鑑を読んだ結果、私の目にとまったのは、恐竜だった。大きくてパワフルそうな体に、かたいよろいを付けて身を守っている恐竜や、角のある恐竜、するどい歯をつけた恐竜など、さまざまな体をした恐竜が、昔の地球を歩いていた。そう考えるととてもわくわくした。さらにページをめくっていくと、恐竜研究者のことが書いてあった。その時は、「すごい。どうしたら大昔にいた恐竜のすがたなどを知ることができるんだろう。私も、恐竜研究者になりたい。」そう思い、この夢を持つようになった。

私は、恐竜研究者になったら、研究をしたいことがある。

一つ目は、恐竜の色を研究したい。実際に、アンキオルニスなどの色は分かっている。でも、これは羽毛を持っている恐竜だから色が分かる方法で、ウロコの恐竜の色も分かるように、色を研究したい。

二つ目は、鳴き声を研究したい。鳴き声は、実際に鳴いている物を聞かないと分からないので、完全な鳴き声を知ることができない。でも、骨の構造から、およその鳴き声を知ることができると思う。最近では、骨の形を3Dスキャンして、脳の形などを知ることができるようになったという。3Dスキャンでどの構造や形を調べて、どんな鳴き声だったか知ることができると思う。

三つ目は、新種の恐竜を研究したい。その見つけた恐竜の年れい、なんて死んだのか、どんな暮らしをしていたのかなど、さまざまなことを研究して、学会で発表する。何年も何年も研究しなければならぬけれど、私は研究したいと思う。これだけの種類の恐竜が、地球にはいた、という予想には、見つかった恐竜の種類の数は、まだまだ届いていないから、見つけて研究したい。

私がこれからがんばりたいことは、学校の勉強だ。恐竜研究者になったら、いろいろな国を回るだろうから、英語はかんなべきでないといけないだろうし、国語力も必要だと思える。算数は研究で必要だと思える。このように、今勉強していることがしょう来役立つと思うから、しっかりがんばりたい。恐竜の勉強はすき間時間がんばって、こつこつ夢をかなえる準備をしていきたいと思う。

田中 雄大 のライフプラン

将来なにになりたいか? **恐竜研究者(博士)**

その理由: **大昔の生き物で、かっこいい恐竜。そのくらしぶりに興味があって、研究したいと思ったから。**

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	11(小5)	勉強(英語)自学で恐竜	教材費
2020年	12(小6)	勉強(英語)自学で恐竜	教材費
2021年	13(中1)	勉強(英語)自学で恐竜	教材費
2022年	14(中2)	進路を考える	教材費
2023年	15(中3)	高校受馬(立川国立高校)	教材費、受験費
2024年	16(高1)	勉強(英語)自学で恐竜	学費、教材費、授業料
2025年	17(高2)	勉強(英語)自学で恐竜	教材費、授業料
2026年	18(高3)	大学受馬(東京大学)	教材費、授業料
2027年	19(大1)	アルバイト、恐竜の勉強	教材費、授業料、生活費
2028年	20(大2)	アルバイト、恐竜の勉強	教材費、授業料、生活費
2029年	21(大3)	アルバイト、恐竜の勉強	教材費、授業料、生活費
2030年	22(大4)	アルバイト、恐竜の勉強	教材費、授業料、生活費
2031年	23	恐竜研究者になるための勉強	教材費、授業料、生活費
2032年	24	恐竜研究者になる。	採用試験、生活費
2033年	25	ひたすら研究する	研究費用、生活費
2034年	26	ひたすら研究する	研究費用、生活費
2036年	28	論文(色の研究について)	研究費用、生活費